



みんなの力を～ from Japan



Winds Formula Association(W.F.A.)



「プロレーサーが使用するレーシングシュミレーターを使った
眩暈(めまい)リハビリの紹介」

◆ 川越耳科学クリニックより当会への依頼

【めまいリハビリ】

種類) ◎末梢 (内耳) … 前庭、三半規管 (耳石)

↵

◎中枢 (小脳) … 慢性浮動性めまい

↵

対策) 歩行、平衡 (ふわふわ、ふらふら) 障害の QOL 向上。

↵

目的) 前庭眼底射 (視刺激) からの入力で前庭小脳機能向上 (代償) が可能か否か検査する。

↵

方法) ドライブシミュレーター (20 分) により乗車前後で DHI (質問表)、眼振の調査、重心動揺検査を行う。乗車前の DHI はクリニックで記入、乗車後は 1 週間以内にクリニックで記入。

↵

期間) まず 3 例ほど試験的に実施。

↵

費用) 4,000 円~/回

↵

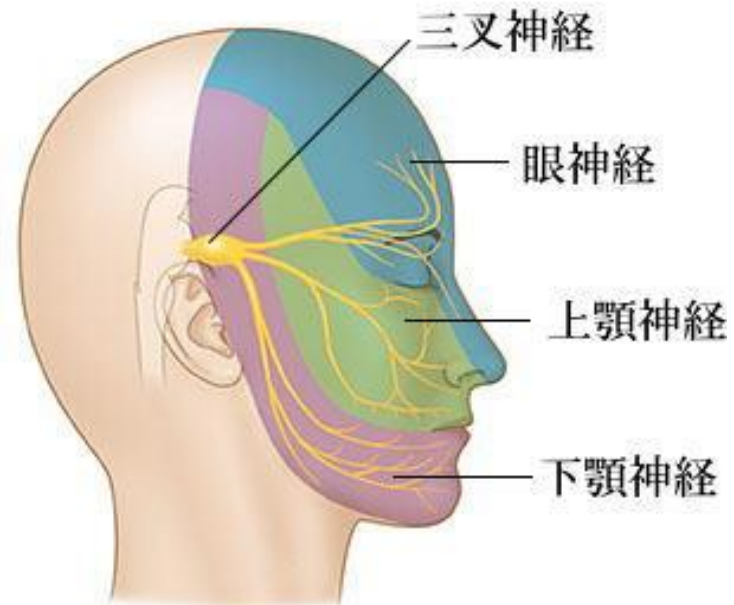
備考) 坂田、福田いずれか立ち会い、心配があれば頓服使用 (内服、座薬)

◆ 乗り物酔いの原因

視覚と三叉神経のズレ

50歳以上の50%が乗り物酔いを起こす

この原因はスポーツをしない人



◆ レーシングシミュレーターとは?



スクリーン 横7000mm×縦2000mm
ドライバーからスクリーンまでの距離 2600mm

東京バーチャルサーキット

TVC本店

〒107-0052 港区赤坂6-6-19 メゾン・ド・ヴィレ1F

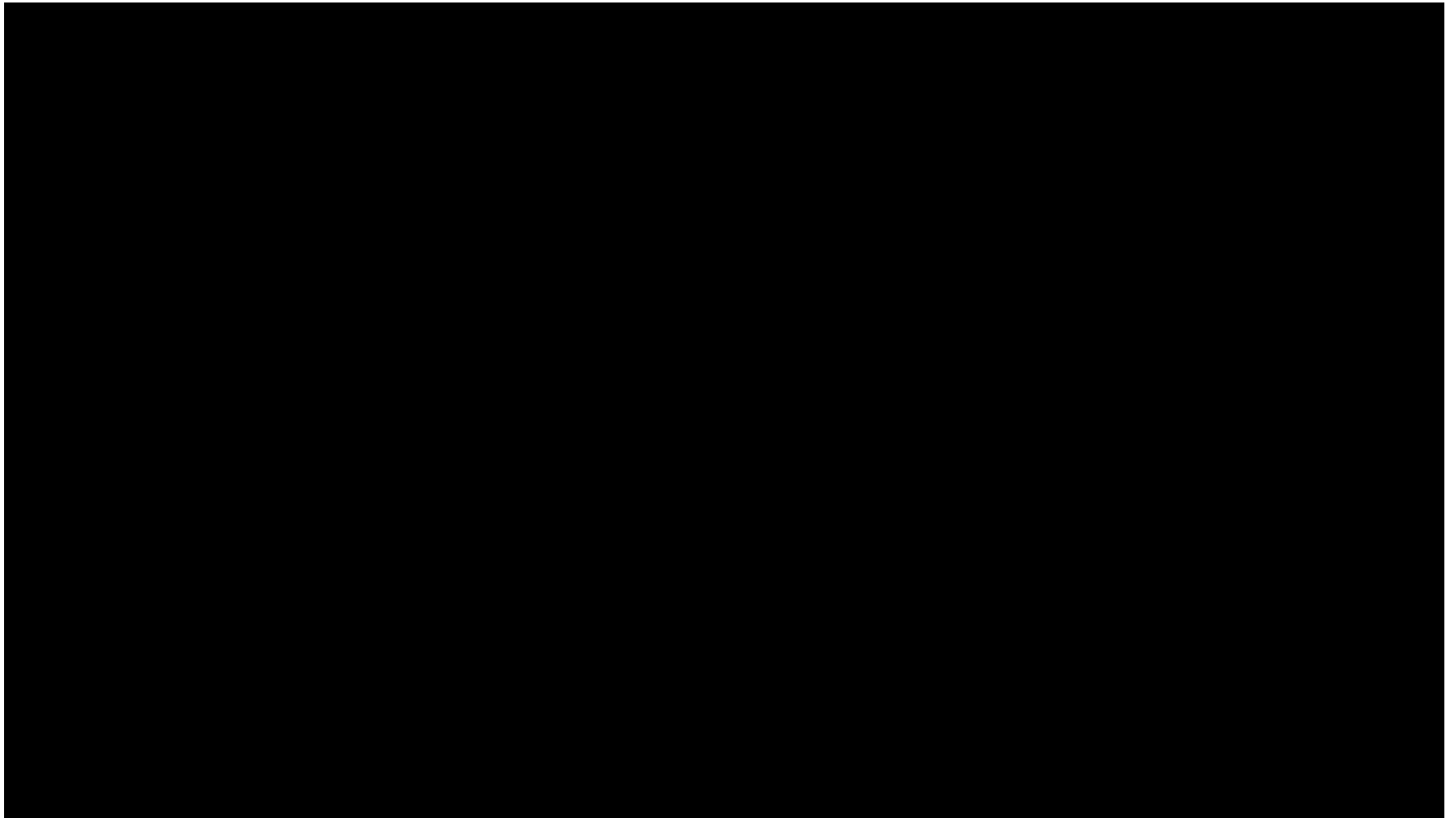
TVC大阪店

〒662-0863 兵庫県西宮市室川町4-26 ZEROSUN西宮店2F

◆ リハビリ用カリキュラム(富士SW走行時間20分)

1. AI走行 レーシングスピード 運転なし
2. 2速ホールド 60kmhキープ 自力走行
3. 2速ホールド 80kmhキープ 自力走行
4. 状況に応じストレートのみ 100kmhとインストラクターの指示で20kmhずつスピード上げる。
5. 自由走行

◆ 第一段階



◆ 第二段階



2nd stage. 2nd gear hold 60Km/h Self Drive



ギヤ2速ホールド 速度60kmhキープ
自力走行 サーキット 富士スピードウェイ

◆ 第三段階



◆ 第五段階



◆ 第五段階 II



◆ めまいリハビリを実施するまで

検診を受ける人を集めていた
だきたい。
最低人数 30人～100人まで

対象 1.めまい
2.耳鳴り
3.難聴

手法

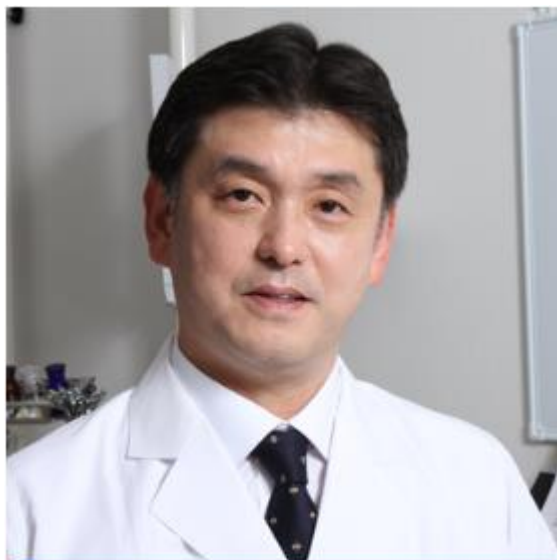
1. 問診票の提出
2. 検診(川越耳科学クリニック)
3. 検診結果



◆ 川越耳学クリニック

所在地

〒350-1122 埼玉県川越市脇田町103番
川越マイン・メディカルセンター川越2階
TEL049-226-3387



坂田 英明 院長

現在所属している学会

日本耳鼻咽喉科学会

日本耳科学会代議員

日本小児耳鼻咽喉科学会理事

日本聴覚医学会代議員

Neurootological and Equilibrimetric Society

International Tinnitus Journal 編集委員

日本耳鼻咽喉科学会埼玉県地方部会理事、福祉医療委員

埼玉小児科耳鼻科臨床懇話会代表世話人

特定非営利活動法人第8神経を考える会 代表

あさひ国際医科学研究所 代表



ご清聴ありがとうございました